



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月29日

上場会社名 株式会社エヌエフホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6864 URL https://www.nfhd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 高橋 常夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 鈴木 智也 (TEL) 045-545-8101
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,774	△22.8	266	△53.7	282	△51.0	189	△51.6
2020年3月期第2四半期	6,188	22.7	575	17.5	575	14.9	390	15.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 261百万円(△28.0%) 2020年3月期第2四半期 363百万円(8.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	28.03	28.03
2020年3月期第2四半期	58.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	17,246	12,129	63.2
2020年3月期	18,255	11,863	58.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 10,898百万円 2020年3月期 10,636百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期(予想)			—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	11,500	△13.1	640	△58.2	650	△57.8	390	△60.3	57.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社 (社名) 株式会社エヌエフ回路設計ブロック準備会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	6,905,300株	2020年3月期	6,782,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	51,032株	2020年3月期	51,032株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	6,746,686株	2020年3月期2Q	6,699,033株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2020年10月1日に持株会社へ移行し、株式会社エヌエフホールディングスに商号変更しました。また、同日付で当社完全子会社である株式会社エヌエフ回路設計ブロック準備会社は、当社が営む電子計測制御、電源システム、電子デバイス、応用システムの各事業を会社分割により承継するとともに、株式会社エヌエフ回路設計ブロックに商号変更しました。詳細につきましては、2020年5月15日付の「持株会社体制への移行に伴う吸収分割契約締結、定款の一部変更 (商号変更、事業目的の変更) 及び連結子会社の商号変更に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 業績

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の深刻化により世界経済が減退する中、企業の輸出や生産活動が低迷したことに加え、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により経済活動、消費活動が大きく後退して景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境下、当社グループにおきましては、グループ全体の企業価値拡大を図るべく持株会社体制の構築に取り組みつつ、事業の一層の強靱化を目指し、環境エネルギー分野、自動車、産業機器、航空宇宙分野、学術研究分野など既存市場での新商品投入や新しい営業展開に注力し、影響回避に注力しました。オンライン商談会、オンライン展示会、オンライン製品セミナーなどの新しいデジタル営業様式はコロナ禍の影響回避に止まらず、新顧客や新市場の開拓へと展開をいたしました。

営業活動が大幅に停滞するなかで影響回避の取組みとともに、環境エネルギー関連での蓄電システムの開発強化や新工場の建設準備、IoT・ライフサイエンス・量子サイエンス関連での基礎研究開発投資など、アフターコロナの事業成長に向けての取組みを積極的に展開いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,774百万円（前年同期比22.8%減）、損益面では経常利益282百万円（前年同期比51.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益189百万円（前年同期比51.6%減）となりました。

② 営業の分野別状況

当社グループは単一セグメントであるため、営業の分野別で記載しております。

《計測制御デバイス関連分野》

計測制御デバイス関連分野では、信号発生器・微小信号測定器・インピーダンス測定器・周波数特性分析器・地震計測機器などが底堅く推移したものの、電子デバイス・自動車用カスタム計測装置などが停滞し、全体としては減収となりました。

以上の結果、計測制御デバイス関連分野の売上高は902百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

《電源パワー制御関連分野》

電源パワー制御関連分野では、電源カスタム制御装置などが増加したものの、汎用交流電源・汎用直流電源・表面処理電源・一般産業用電源などが低調に推移し、全体としては減収となりました。

以上の結果、電源パワー制御関連分野の売上高は1,284百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

《環境エネルギー関連分野》

環境エネルギー関連分野では、電力系統用の保護リレー試験器が底堅く推移したものの、蓄電システムなどが停滞し、全体としては減収となりました。

以上の結果、環境エネルギー関連分野の売上高は2,436百万円（前年同期比28.7%減）となりました。

《校正・修理分野》

校正・修理分野は、当社販売製品を主な対象とした校正・修理・メンテナンス関連の売上で、売上高は152百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

なお、従来営業の分野は「電子計測制御分野」「電源システム分野」「電子デバイス分野」「応用システム分野」「その他分野」の5つから構成されておりましたが、今後の事業の方向性および将来的な事業展開を踏まえ当第2四半期連結累計期間から見直しを行いました。従来「電源システム分野」に含まれていた蓄電システム含めた環境エネルギーに関連するものを「環境エネルギー関連分野」として独立させるとともに、主に従来の「電子計測制御分野」と「電子デバイス分野」から成る「計測制御デバイス関連分野」、主に従来の「環境エネルギー関連」を除く「電源システム分野」と「応用システム分野」から成る「電源パワー制御関連分野」および「校正・修理分野」の4つに変更しております。前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の営業の分野に組み替えて比較しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産)

当第2四半期連結会計期間の総資産は、たな卸資産などが増加したものの、売上債権などが減少したことにより、前連結会計年度と比較して1,008百万円減少し17,246百万円となりました。

負債は前連結会計年度と比較して、1,274百万円減少し5,117百万円となりました。

純資産は前連結会計年度と比較して、266百万円増加し12,129百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期も収束後の環境も不確実性が高く、合理的な算定が困難なことから未定としておりました。今後の広がりや収束時期等が依然として不透明なもの、一定の影響が残ることを前提に、業績および今後の見通しを、現時点で入手可能な情報に基づき算定しましたので公表いたしました。なお、今後、新型コロナウイルスの感染拡大状況等が変化し、業績に与える影響が大きく変動すると見込まれる場合などには、連結業績予想の修正を適切に公表してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,094,744	6,910,019
受取手形及び売掛金	3,738,826	2,523,183
商品及び製品	800,489	1,015,479
仕掛品	1,003,459	1,096,469
原材料	1,001,980	1,154,754
その他	200,162	126,978
貸倒引当金	△12,283	△12,212
流動資産合計	13,827,379	12,814,672
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,949,105	1,949,105
その他(純額)	1,501,039	1,472,827
有形固定資産合計	3,450,144	3,421,932
無形固定資産	62,751	53,499
投資その他の資産	914,791	956,847
固定資産合計	4,427,687	4,432,280
資産合計	18,255,066	17,246,952
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,261,785	799,058
電子記録債務	1,706,603	1,016,196
短期借入金	293,200	220,000
未払法人税等	299,746	91,984
賞与引当金	318,833	239,874
役員賞与引当金	43,051	—
製品保証引当金	26,535	14,033
その他	642,246	430,341
流動負債合計	4,592,001	2,811,488
固定負債		
社債	410,000	400,000
長期借入金	1,143,600	1,660,000
退職給付に係る負債	128,096	130,925
長期未払金	76,362	73,801
資産除去債務	27,562	27,631
その他	13,629	13,247
固定負債合計	1,799,250	2,305,606
負債合計	6,391,251	5,117,094

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,044,385	3,156,572
資本剰余金	1,040,218	1,152,406
利益剰余金	6,630,311	6,617,499
自己株式	△23,395	△23,395
株主資本合計	10,691,520	10,903,083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△54,631	△4,212
その他の包括利益累計額合計	△54,631	△4,212
新株予約権	2,727	1,559
非支配株主持分	1,224,197	1,229,427
純資産合計	11,863,814	12,129,857
負債純資産合計	18,255,066	17,246,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	6,188,631	4,774,885
売上原価	4,375,759	3,302,459
売上総利益	1,812,871	1,472,425
販売費及び一般管理費	1,237,047	1,205,782
営業利益	575,824	266,643
営業外収益		
受取利息	161	122
受取配当金	7,283	12,498
助成金収入	—	7,380
その他	5,537	9,280
営業外収益合計	12,982	29,281
営業外費用		
支払利息	7,694	7,173
創立費	—	2,976
社債発行費	4,334	—
その他	839	3,530
営業外費用合計	12,868	13,679
経常利益	575,937	282,245
特別利益		
固定資産売却益	—	17
投資有価証券売却益	—	27,197
特別利益合計	—	27,214
特別損失		
固定資産除却損	4	337
特別損失合計	4	337
税金等調整前四半期純利益	575,932	309,122
法人税、住民税及び事業税	149,898	80,305
法人税等調整額	35,299	17,670
法人税等合計	185,198	97,975
四半期純利益	390,734	211,147
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	22,030
親会社株主に帰属する四半期純利益	390,734	189,116

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	390,734	211,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,281	50,418
その他の包括利益合計	△27,281	50,418
四半期包括利益	363,453	261,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	363,453	239,535
非支配株主に係る四半期包括利益	—	22,030

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	575,932	309,122
減価償却費	120,435	108,187
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△175	△71
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△22,567	△12,502
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△69,905	△78,959
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△53,810	△43,051
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,042	2,829
受取利息及び受取配当金	△7,444	△12,620
支払利息	7,694	7,173
社債発行費	4,334	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△17
有形固定資産除却損	4	337
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△27,197
長期未払金の増減額 (△は減少)	△6,182	△2,561
売上債権の増減額 (△は増加)	1,595,438	1,215,642
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△246,655	△462,563
仕入債務の増減額 (△は減少)	△100,204	△1,153,177
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△131,411	△133,501
その他	△78,594	△9,614
小計	1,588,932	△292,542
利息及び配当金の受取額	7,444	12,620
利息の支払額	△7,887	△7,400
法人税等の支払額	△437,501	△260,066
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,150,988	△547,389
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△440,937	△83,750
無形固定資産の取得による支出	△27,173	△11,916
有形固定資産の売却による収入	—	17
投資有価証券の取得による支出	△62,026	△14,593
投資有価証券の売却による収入	—	28,886
その他の支出	△4,231	△1,554
その他の収入	1,666	7,377
投資活動によるキャッシュ・フロー	△532,702	△75,533
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△36,600	△156,800
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
社債の発行による収入	395,665	—
リース債務の返済による支出	△2,197	△628
自己株式の取得による支出	△322	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	223,206
非支配株主への配当金の支払額	—	△16,800
配当金の支払額	△233,614	△200,780
財務活動によるキャッシュ・フロー	312,931	438,197
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	931,217	△184,724
現金及び現金同等物の期首残高	3,161,506	5,146,465
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,092,723	4,961,741

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

当社は、2018年10月15日付発行の第三者割当による第2回新株予約権(行使価額修正条項付)の一部行使に伴う新株の発行による払込を受け、資本金および資本剰余金がそれぞれ112,187千円増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が3,156,572千円、資本剰余金が1,152,406千円となっております。